

日本史授業プリント原始5 (005) 古墳時代 (1) 古墳文化

3年 組 番 _____

☆古墳…特定の個人の埋葬のための大きな墳丘をもつ墓→強大な権力をもつ支配者

時期区部 1前期(3世紀後半～4世紀)・2中期(4世紀末～5世紀)・3後期(6世紀～7世紀)

7世紀には前方後円墳がなくなる…4終末期ともいう 飛鳥時代(仏教文化)と時期が重なる

地域 近畿、5吉備[岡山]、6毛野[北関東]、7出雲[島根]、8筑紫[北九州]、日向[宮崎]など

古墳文化の成立と発展 (前期～中期)

前期・中期の共通した特色

- (a) 最初から大型で形態は主に9前方後円墳 ※10前方後方墳が多い地域もある(出雲や毛野)
- (b) 埋葬は竪穴系…11竪穴式石室 や12粘土槨 内部に石棺や木棺
- (c) 斜面に13墓石。 周囲に濠を持つものもある。
- (d) 14埴輪 (素焼きの土器)を配置 ※弥生後期の15特殊器台[岡山]が起源
16円筒 埴輪(土どめ・墓域の表示?) 17形象 埴輪(動物、人物、家形、器財埴輪など)

前期→中期で変化

5世紀以降

- (e) 18副葬品…遺骸とともに墓に納めるもの 被葬者(支配者)の性格の変化を象徴

前期 19銅鏡、 20まがたま 勾玉、 21くがたま 管玉、 22へきぎよく 碧玉製腕輪、鉄器(武具・農工具)など

…<例>23さんかくぶち 三角縁神獣 鏡…24黒塚古墳[奈良]、椿井大塚山古墳[京都]から多量出土

…25呪術・宗教的なものが目立つ→被葬者は26司祭者的性格と推定される ☆「卑弥呼の鏡」説あり

※ 27三種の神器(天皇位の象徴) = やたのかがみ 八咫鏡・ やさかにのまがたま 八坂瓊曲玉・ くさなぎのつるぎ 草薙剣とも共通する

中期 28かちりょう 甲冑 (挂甲・短甲)などの28武具、29馬具、30冠、31金銀製装身具、大量の鉄器など

…32軍事的なものが目立つ→33武人的性格と推定

34中国・朝鮮渡来の品物が多い ☆騎馬民族渡來說あり…北方系の騎馬民族が日本を征服?

- (f) 分布 **前期** 35近畿～瀬戸内が中心 丘陵の尾根や山腹を利用

<例> 36はしはか 箸墓 古墳[奈良]…前期最大273m 最古の前方後円墳 卑弥呼の墓?
37ごしきづか 五色塚古墳[兵庫]…194m 1975年、築造当時の姿に復元(初)

中期 37東北～九州南部 平地に築造 巨大古墳が出現

<例>38だいせん 大仙陵古墳(39仁徳陵古墳)[大阪]…全国最大486m 40ももず 百舌鳥古墳群

41こんだごびょうやま 蒼田御廟山古墳(42応神陵古墳)[大阪]…425m 全国2位 43古市古墳群

地方にも大古墳…有力豪族の存在

<例>44つくりやま 造山古墳[岡山]…全国4位360m

45つくりやま 作山古墳[岡山](286m)

46太田天神山古墳[群馬](210m)

47さまたま 埼玉古墳群[埼玉]の47稲荷山古墳(117m)など

古墳文化の新展開（後期：6世紀）

特色 (a) 48 **群集** 墳…十数基から百基以上、小規模な古墳(49 **円墳**など)が密集

<例> 50 **石橋千塚**[和歌山]、新沢千塚[奈良]、51 **吉見百穴**[埼玉](横穴墓)

背景 52 **有力農民**の台頭←農業技術の進歩 <例> 53 **U字形鍬(鋤)先**、曲刃鎌

(b) 54 **横穴式石室**の普及 ←朝鮮から伝わる ※九州では古墳中期後半から

55 **羨道**と56 **玄室** 閉塞石でふさぐ 追葬・合葬が可能…57 **家族墓的性格**
┆…外への通路┆…遺体を安置する部屋

(c) 副葬品…鏡・剣・玉・馬具・装身具のほか、58 **土器**などの日用品が多い。

※59 **形象埴輪**・60 **家形石棺**が増加…古墳は死者の生活の場

※61 **終末期古墳** (7～8世紀) …古墳消滅へ ←大和政権の制度の整備・62 **仏教の普及**

前方後円墳から方墳・63 **八角墳**(大王)へ <例> 野口王墓(天武・持統天皇陵)

石室の重視 <例> 64 **石舞台古墳**[奈良] (蘇我馬子墓?)…石室の巨大化

65 **竹原古墳**[福岡]、66 **高松塚古墳** [奈良] …67 **装飾古墳**

古墳時代の社会

住居 豪族：いりもやづくり **入母屋造**・きりづまづくり **切妻造**など大型 <例> 68 **三ツ寺 I 遺跡**[群馬]…初めて豪族の住居跡発見
農民：竪穴住居や69 **平地住居**(方形・かまどつき)

衣服 豪族：下には はかま **袴**(男)・も **裳**(女) 農民：けさ **袷袢衣**・71 **貫頭衣**

土器 { 72 **土師器** …従来の技術(800℃前後で焼く→赤褐色) 庶民の日用品に使用

{ 73 **須恵器** …新渡来の技術(特殊な窯：1100℃以上の高熱で焼く→74 **灰色・硬質**) 儀式用

→ともに平安まで使われる。

呪術的風習 <例> 75 **禊** (みそぎ)、76 **祓** (はらえ)… “けがれ”を避け、災厄を免れる

77 **太占** (ふとまに)…鹿の骨を焼いて、ひび割れの形で吉凶を占う

78 **盟神探湯** …原始的裁判 熱湯に手を入れさせて主張の真偽を判定

信仰 (a) 農耕儀礼 <例> 79 **祈年祭**(春、豊作を祈る)、80 **新嘗祭**(秋、収穫に感謝)

(b) 自然神信仰 81 **八百万神**(やおよろずのかみ) <例> **三輪山**[奈良]、82 **沖ノ島**[福岡]

(c) 祖先神(83 **氏神**)信仰 氏ごとの神話・伝承

☆84 **社**の成立…神を祭る場所 →神社へ発展

<例> 85 **伊勢神宮** [三重]、86 **住吉大社**[大阪]、87 **出雲大社**[島根]、88 **大神神社**[奈良]

┆…**祭神** 89 **天照大神** (天皇家の祖先神) ┆…**祭神** 90 **大国主神** ┆…**祭神** **三輪山**

時代順問題練習 <センター2010年B追試験より>

I ③ 周圀に濠をめぐらせた豪族の居館が、一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。古墳

II ② 戦いのための金属製の武器が出現した。弥生

III ① 石器の材料として黒曜石が遠隔地から運搬されるようになった。縄文

日本史授業プリント原始5 (005) 古墳時代 (1) 古墳文化

3年 組 番 _____

☆古墳…特定の個人の埋葬のための大きな墳丘をもつ墓→強大な権力をもつ支配者

時期区部 1前期(3世紀後半～4世紀)・2中期(4世紀末～5世紀)・3後期(6世紀～7世紀)

7世紀には前方後円墳がなくなる…4終末期ともいう 飛鳥時代(仏教文化)と時期が重なる

地域 近畿、5吉備[岡山]、6毛野^{けぬ}[北関東]、7出雲[島根]、8筑紫[北九州]、日向[宮崎]など

古墳文化の成立と発展 (前期～中期)

前期・中期の共通した特色

(a) 最初から大型で形態は主に9 _____ ※10前方後方墳が多い地域もある(出雲や毛野)

(b) 埋葬は竪穴系…11 _____ や12粘土槨^{ねんどかく} 内部に石棺や木棺

(c) 斜面に13墓石^{ふきいし}。周囲に濠^{ほり}を持つものもある。

(d) 14 _____ (素焼きの土器)を配置 ※弥生後期の15特殊器台[岡山]が起源

16 _____ 埴輪(土どめ・墓域の表示?) 17 _____ 埴輪(動物、人物、家形、器財埴輪など)

前期→中期で変化

5世紀以降

(e) 18副葬品…遺骸とともに墓に納めるもの 被葬者(支配者)の性格の変化を象徴

前期 19銅鏡、20 _____、21管玉^{くがたま}、22碧玉製腕輪^{へきぎよく}、鉄器(武具・農工具)など

…<例>23 _____ 鏡…24黒塚古墳[奈良]、椿井大塚山古墳[京都]から多量出土
…25呪術・宗教的なものが目立つ→被葬者は26司祭者的性格と推定される ☆「卑弥呼の鏡」説あり

※ 27三種の神器(天皇位の象徴) = 八咫鏡^{やたのかがみ}・八坂瓊曲玉^{やさかにのまがたま}・草薙劍^{くさなぎのつるぎ}とも共通する

中期 28 _____ (挂甲・短甲)などの29武具、30馬具、31冠、32金銀製装身具、大量の鉄器など

…33軍事的なものが目立つ→34武人的性格と推定

35中国・朝鮮渡来の品物が多い、☆騎馬民族渡來說あり…北方系の騎馬民族が日本を征服?

(f) 分布 **前期** 36近畿～瀬戸内が中心 丘陵の尾根や山腹を利用

<例> 37 _____ 古墳[奈良]…前期最大280m 出現期の前方後円墳 卑弥呼の墓?
38五色塚古墳[兵庫]…194m 1975年に築造当時の姿に復元(初)

中期 39東北～九州南部 平地に築造 巨大古墳が出現

<例> 39大仙陵古墳(40仁徳陵古墳)[大阪]…全国最大486m 41百舌鳥古墳群^{もいず}
42誉田御廟山古墳(43応神陵古墳)[大阪]…425m 全国2位 44古市古墳群

地方にも太古墳…有力豪族の存在

<例> 45造山古墳^{つくりやま}[岡山]…全国4位360m

46作山古墳^{つくりやま}[岡山](286m)

47太田天神山古墳[群馬](210m)

48埼玉古墳群^{さいきたま}[埼玉]の稲荷山古墳(117m)など

古墳文化の新展開（後期：6世紀）

特色 (a) 48 _____ 墳…十数基から百基以上、小規模な古墳(49 _____ 墳など)が密集

<例> 50 岩橋千塚[和歌山]、新沢千塚[奈良]、51 吉見百穴[埼玉](横穴墓)

背景 52 有力農民の台頭 ← 農業技術の進歩 <例> 53 U字形鍬(鋤)先、曲刃鎌

(b) 54 _____ の普及 ← 朝鮮から伝わる ※九州では古墳中期後半から

55 _____ と 56 _____ 閉塞石でふさぐ 追葬・合葬が可能…57 家族墓的性格
↓
外への通路 ↓ 遺体を安置する部屋

(c) 副葬品…鏡・剣・玉・馬具・装身具のほか、58 土器などの日用品が多い。

※59 形象埴輪・60 家形石棺が増加…古墳は死者の生活の場

※61 終末期古墳 (7世紀) …古墳消滅へ ← 大和政権の制度の整備・62 仏教の普及

前方後円墳から方墳・63 八角墳(大王)へ <例> 野口王墓(天武・持統天皇陵)

石室の重視 <例> 64 石舞台古墳[奈良] (蘇我馬子墓?) …石室の巨大化

65 竹原古墳[福岡]、66 高松塚古墳 [奈良] …67 装飾古墳

古墳時代の社会

住居 豪族：いりもやづくり 入母屋造・きりづまづくり 切妻造など大型 <例> 68 三ツ寺 I 遺跡[群馬]…初めて豪族の住居跡発見
農民：竪穴住居や69 平地住居(方形・かまどつき)

衣服 豪族：下には はかま 袴(男)・も 裳(女) 農民：70 袷袢衣・71 貫頭衣

土器 { 72 _____ …従来の技術(800℃前後で焼く→赤褐色) 庶民の日用品に使用

{ 73 _____ …新渡来の技術(特殊な窯：1100℃以上の高熱で焼く→74 灰色・硬質) 儀式用

→ともに平安まで使われる。

呪術的風習 <例> 75 _____ (みそぎ)、76 _____ (はらえ)…“けがれ”を避け、災厄を免れる

77 _____ (ふとまに)…鹿の骨を焼いて、ひび割れの形で吉凶を占う

78 _____ …原始的裁判 熱湯に手を入れさせて主張の真偽を判定

信仰 (a) 農耕儀礼 <例> 79 祈年祭(春、豊作を祈る)、80 新嘗祭(秋、収穫に感謝)

(b) 自然神信仰 81 八百万神(やおよろずのかみ) <例> 三輪山[奈良]、82 沖ノ島[福岡]

(c) 祖先神(83 氏神)信仰 豪族ごとの神話・伝承

☆84 社の成立…神を祭る場所 →神社へ発展

<例> 85 _____ [三重]、86 住吉大社[大阪]、87 出雲大社[島根]、88 大神神社[奈良]

↓
祭神 89 _____ (天皇家の祖先神) ↓
↓
祭神 90 大国主神 ↓
↓
祭神 三輪山

時代順問題練習 <センター2010年B追試験より>

- I 周囲に濠をめぐる豪族の居館が、一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。
- II 戦いのための金属製の武器が出現した。
- III 石器の材料として黒曜石が遠隔地から運搬されるようになった。